

公益社団法人日本公認心理師協会  
会員各位

公益社団法人日本公認心理師協会  
常任理事会

## 「多様な専門性をもつ公認心理師の連携チーム」設置及び委員選任について（依頼）

この度、公益社団法人日本公認心理師協会（以下、「日心協」という。）では、「多様な専門性をもつ公認心理師の連携チーム」（以下、「多職種チーム」と略称）を設置することとなりました。

つきましては、会員の皆様に多職種チーム設置の趣旨をご理解いただくとともに、そこで活動していただける会員（以下、「多職種委員」と略称）の推薦をお願いする次第です。

### 【多職種チーム設置の趣旨】

- 1) 公認心理師を目指した動機や希望及び日心協への期待等を把握することで、今後の当協会の運営に役立てる。また、現在の公認心理師に関してさまざまな観点からのご指摘や、公認心理師と関係職種との連携の促進において支援を得る。
- 2) 日心協の中で関係職種の方々に活動の場を提供する。
- 3) 日心協の運営に協力していただける多様な関係職種の人材を確保する。

### 【多職種チームの位置づけ・運営】

- 1) 委員会規程上の委員会とは異なる位置づけ（チーム）とする。ただし、運営ルールに定められていない項目は委員会規程を準用する。
- 2) 代表者は設置しないが、世話人として津川律子（副会長）及び元永拓郎（常務理事）の2名が運営やとりまとめなどを担当する。
- 3) チームの設置目的を達成するために柔軟に運営する。

### 【多職種委員について】

多職種委員は、推薦により候補者を募ったうえで日心協が委員を決定いたします。委員推薦の方法については以下に記します。

#### <注意事項>

推薦する場合には、推薦者・被推薦者両者が多職種チームの趣旨に賛同し、以下の条件を納得・承諾したうえでご推薦をお願いします。

#### 1. 委員の条件

- 1) 必ずしも心理職をメインとせず、関係職種で働いている会員であること。
- 2) 多職種委員となった場合、氏名及び推薦書式に記載された所属機関・職種を対外的に公表するこ

とがあること。

- 3) 任期があること（委員会規程準用、今回募集の任期は2024年6月まで）、任期満了時には重任する可能性があること。
- 4) 無報酬であること。
- 5) 平日夜・土日祝日に開催される年4回（予定）、1回2時間以内のオンライン会議に出席ができること。

## 2. 委員推薦について

- 1) 推薦者、被推薦者ともに日心協の正会員であること。
- 2) 日心協が被推薦者のなかから決定すること（推薦いただいても委員になるとは限らないこと）。  
選定にあたっては、男女比、年齢層、地域などを考慮して、公平に決定する。  
（「医療」における関係職種だけでなく、企業経営者、法律の専門家、公認会計士、教員、ソーシャルワーカーなど多様な構成を目指す）

## 3. 推薦手続きについて

- 1) 以下の URL から Google Form にアクセスいただき、推薦者は必要事項を記入の上送信ください。  
<https://forms.gle/oThXXWwHeVWNhXbH9>
- 2) 締切りは、2024年1月10日（水）午前9時まで。
- 3) 委員選定後、応募された方（被推薦者、推薦者）全員に結果をお知らせします。
- 4) 問合せ先：[info@jacpp.or.jp](mailto:info@jacpp.or.jp)  
（12月27日～1月3日：休業期間）

以上